

パンはパンでも...2



「パンドラの匣」太宰 治／著 新潮社 S913.6ダ

本作は、結核を患った二十歳の青年“ひばり”が、終戦まもなく入所した「健康道場」という風変りな療養所で、死の影におびえながらも病と闘い、同室の患者や看護婦らと交流を通じて、精一杯生きていこうとする姿を描いた青春小説です。手紙形式で書かれているため読みやすく、また親友宛てゆえに、若く純粋な想いと虚栄心とがまっすぐ現れていて、主人公の葛藤や揺れ動く心の様は、時代を選ばず多くの人が覚えあるものとして胸に響くでしょう。

太宰作品は暗くて重そうだから苦手と敬遠しがちな人にこそ、ぜひ本作を読んでほしいと思います。きっとそうしたイメージが改まるほど、明るく希望に満ちた作品になっています。作品名の元になったギリシア神話もあわせて読むと、太宰がこのタイトルを選んだ意味がより深く理解できるかもしれません。(M)



「ギリシア神話」
(「パンドラ」)
石井 桃子／編・訳
のら書店 991.3キ



「パンダ」
岩合 光昭／著
新潮社 S489.57

中国の山奥で暮らす野生パンダの貴重な姿など、みんなを夢中にする魅力たっぷりパンダ写真集です。



「The BLUE HEARTS
30th ANNIVERSARY」
THE BLUE HEARTS／作
徳間ジャパン AC24

日本パンク・ロック界のレジェンド、ザ・ブルーハーツのベストアルバムは、「リンダリンダ」「TRAIN-TRAIN」「青空」など、今も聴き継がれる名曲揃いです。

図書館 → YA 掲示板

☆ 本館YAコーナー展示(1~3月) / テーマ: 「かわいい」

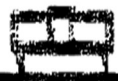
☆ 2025年12月26日(金)に中高生一日図書館員を実施、
2026年もYA向けの企画、色々予定してます♪ お楽しみに!



YA(中高生向け)ページ 図書館の本をさがす



図書館
Instagram



編集のつぶやき: 第5号特集は、「パン」! 滋賀県民はパン好きらしいけど、みんなもパンは好きかな? アンパン食パンカレーパン.....パンはパンでいろいろあるよね。というわけで、いろんなパンの本を紹介してみました。中には食べられないパンも。おなかだけじゃなく、こころもいっぱいになってもらえたらうれしいな。今年も「Leaf Garden」よろしくね☆ (M)

草津市立図書館 Y A 図書館だより

Leaf Garden



リーフ ガーデン 2026年 第5号

特集:

パン



スクスクリーフ

草津市立図書館(本館): 10~18時(火曜休)
南草津図書館(南館): 10~20時(月曜休)



図書館 HP

パンパカパーン!

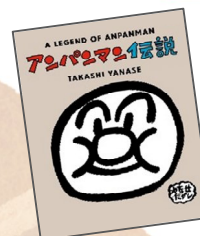
パンパンがパン!

「世界のパン図鑑 224」

大和田 聡子／監修 平凡社 596.6

みなさんはどんなパンが好きですか? パンと言えば、小麦粉から作られているものを思い浮かべるのではないのでしょうか。本書では麦に限らず「穀物を粉にして水分を加え、こねて加熱し固めたもの」をパンとして、世界中から集めた224種を地域ごと国ごとに分けて紹介しています。

西欧の国々のクロワッサンやプレッツェル、スコーンなどおなじみのパンから、中東やアフリカの国々の見たことも聞いたこともないパンまで、眺めているだけでお腹が“ぐゅ”と鳴りそうな美味しそうなパンがいっぱいです。それぞれのパンと相性のよい飲み物や使用している穀物、風味や食感、ワンポイント解説なども載っているので、自分の好みに合いそうなパンを見つけて売っているお店を探すのもよし、記載されている配合から自分でパンを作ってみるのもよし。世界のパンを美味しく楽しんでみませんか。(あ)



「アンパンマン伝説」

やなせ たかし／著 フレーベル館 726.601

子どもの頃、必ず一度は目にしたことがある「あんぱんまん」。最初は、平仮名のタイトルだったのがカタカナの「アンパンマン」となった。その作者、やなせたかしさんとはいったいどんな人物だったのか。

本書では、やなせさんの売れない漫画家時代や著者が最初に書いた絵本「やさしいライオン」のこと、いつ思いついたのか作者自身もわからない「アンパンマン」や最初から人気だったしょくぱんまん、カレーパンマンなどのキャラクターの誕生秘話を知ることができる。

「アンパンマン」は、幼児番組としてアニメは放送されているが、内容は奥深く、どの世代の心にも響くものがある。これからも私たちに夢を見続けさせてくれる存在である、「アンパンマン」の伝説を本書で知って欲しい。(F)

パンはパンでも・・・

裏面も
チェック!

「真夜中のパン屋さん | 午前0時のレシピ」

大沼 紀子／著 ポプラ社 5913.6 オ



本ブランジェリークレバヤシは、23時から29時まで開いている真夜中のパン屋さんだ。店員は、オーナーの暮林とブーランジェの弘基の2人である。ある日、お店に暮林の妻の腹違いの妹だと名乗る女子高生が訪ねてくる。亡き妻の意向に沿い、住むところがなくなった女子高生の希実をパン屋に居候させてやることになった。希実は、自身の家庭環境から世の中をいつも後ろ向きに見ていたが、パン屋での生活は、今までになく心地よいものだった。希実と似た境遇の小学生、こだまが店で万引きをしたことがきっかけで、こだまの生活にも関わっていくことになる。

孤独だった少女が周りの人たちの優しさで、段々と柔らかくなっていく様子が心温まる。それぞれの登場人物の過去にストーリーがあり、どんどんと物語に引き込まれていく作品。(S)

シリーズ
全6巻!

- (2) 午前1時の恋泥棒 (3) 午前2時の転校生 (4) 午前3時の眠り姫 (5) 午前4時の共犯者 (6) 午前5時の朝告鳥

「怪盗紳士ルパン」

モーリス・ルブラン／著 平岡 敦／訳 早川書房 5953.ル

「パン」は食べるものばかりとは限りません。本書はフランスが生んだ世界一有名な怪盗アルセーヌ・ルパン「パン」の短編集です。美しい女性とのロマンスを描いた誕生作「アルセーヌ・ルパンの逮捕」や、古城の美術品を巡り、イギリスのあの名探偵と頭脳戦を繰り広げる「遅かりしシャーロック・ホームズ」など、9作が収録されています。

100年以上前に書かれた作品ですが、ルパン逮捕に執念を燃やすガニマール警部とのやりとりや、怪盗誕生のきっかけとなった過去、ルパンを騙してお金を巻き上げた夫婦の話などもあり、ルパンを取り巻くキャラクターも、活き活きとした魅力に溢れています。

人を傷つけることを嫌うなど彼なりの美学を持ち、目的の品だけを鮮やかに盗み出す怪盗紳士の活躍を、ぜひ読んでみてください。(O)



「ピーター・パンとウェンディ」

J.M.バリー／作 石井 桃子／訳 福音館書店 933.7 パ

大人にならない永遠の少年「ピーター・パン」。名前は聞いたことがあってもどんなお話が知ってる? 意外にもちょっぴり怖くなるような展開の連続、でもいつしか冒険の世界に夢中です。アニメでは描かれなかった最終章は、大人になるきみにぜひ読んでもらいたいです。



OPEN